

## 2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月8日

上場会社名 オーベクス株式会社 上場取引所 東

コード番号 3583 URL http://www.aubex.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 則義

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 塚越 孝弘 (TEL) 03-6701-3200

2019年2月12日 配当支払開始予定日 四半期報告書提出予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

#### 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	3, 962	7. 1	337	93. 2	341	107. 7	248	146. 0
2018年3月期第3四半期	3, 698	△3. 1	174	△57. 9	164	△57.0	100	△60.0
(注) 与任刊 # 2010年 2 日 #	お谷っ四半地	2212	TEIT / 02 2	n/\ 2010	左の日期等の	m业#B	116五七四	^ FE OO(

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 224百万円( 93.3%) 2018年3月期第3四半期 116百万円(△55.9%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
2019年3月期第3四半期	90. 02	_
2018年3月期第3四半期	36. 63	_

<sup>※</sup>当社は、2017年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。 1株当たり四半期純利益につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定してお ります。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	8, 508	4, 645	54. 6	1, 682. 96
2018年3月期	8, 513	4, 464	52. 4	1, 619. 49

<sup>(</sup>参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 4.645百万円 2018年3月期 4,464百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期	末	第2四半期	末	第3四半期末	期末	合計		
0010/5 0 17 #17	円	銭	円	銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2018年3月期 2019年3月期		_		_		15. 00	15. 00		
2019年3月期(予想)						15. 00	15. 00		

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

(10 × 11 10 1 1 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11									
	売上高	5	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5, 400	7. 9	387	35. 1	377	37. 7	290	57. 5	105. 20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無

<sup>※「『</sup>税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期 間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値と なっております。

### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期3Q	3, 092, 623株	2018年3月期	3, 092, 623株
2019年3月期3Q	332, 047株	2018年3月期	335, 981株
2019年3月期3Q	2, 759, 289株	2018年3月期3Q	2, 757, 183株

<sup>※</sup>当社は、2017年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。期中平均株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## (日付の表示変更について)

第1四半期より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

# ○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 🛚	当半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)	四半期連結貸借対照表	3
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
	(継続企業の前提に関する注記)	7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
	(追加情報)	7
	(セグメント情報)	7

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2018年4月1日~2018年12月31日)におけるわが国経済は、企業収益および雇用環境の改善や設備投資の持ち直しなど、景気は引き続き緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、海外においては米中の貿易摩擦の過熱やその影響による世界経済の減速リスクが懸念されるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループは、暮らしに欠かせない文化と科学を提案するため、新製品の開発および積極的な営業活動とコスト削減に取り組んでまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,962百万円(前年同四半期比7.1%増)、営業利益は337百万円(前年同四半期比93.2%増)、経常利益は341百万円(前年同四半期比107.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は248百万円(前年同四半期比146.0%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (テクノ製品事業)

テクノ製品事業は、海外売上および高付加価値製品の売上が堅調に推移した結果、売上高は2,886百万円(前年同四半期比7.3%増)、セグメント利益(営業利益)は494百万円(前年同四半期比39.6%増)となりました。

#### (メディカル製品事業)

メディカル製品事業は、主力製品のベセルフューザー(薬液注入器)の売上が堅調に推移した結果、売上高は1,076百万円(前年同四半期比6.8%増)、セグメント利益(営業利益)は43百万円(前年同四半期比43.1%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4百万円減少し、8,508百万円となりました。これは主に、仕掛品86百万円の増加、現金及び預金45百万円の減少、建物及び構築物66百万円の減少などによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ185百万円減少し、3,863百万円となりました。これは主に、未払法人税等48百万円の増加、その他の流動負債65百万円の増加、賞与引当金30百万円の減少、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)243百万円の減少などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ181百万円増加し、4,645百万円となりました。これは主に、利益剰余金202百万円の増加、為替換算調整勘定14百万円の減少などによるものです。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2018年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 418, 910	1, 373, 004
受取手形及び売掛金	1, 259, 352	1, 278, 547
商品及び製品	173, 970	175, 178
仕掛品	1, 255, 496	1, 342, 054
原材料及び貯蔵品	317, 219	360, 606
その他	171, 969	154, 561
貸倒引当金	△128	△127
流動資産合計	4, 596, 789	4, 683, 825
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3, 030, 255	3, 025, 831
減価償却累計額	$\triangle 1,587,386$	$\triangle 1,649,599$
建物及び構築物(純額)	1, 442, 869	1, 376, 232
機械装置及び運搬具	2, 682, 419	2, 766, 947
減価償却累計額	$\triangle 2, 284, 153$	$\triangle 2, 356, 595$
機械装置及び運搬具(純額)	398, 266	410, 351
土地	1, 508, 716	1, 509, 554
リース資産	241, 568	242, 880
減価償却累計額	△59, 016	△84, 562
リース資産 (純額)	182, 551	158, 318
建設仮勘定	42, 710	27, 391
その他	377, 237	416, 756
減価償却累計額	△325, 313	△355, 592
その他(純額)	51, 923	61, 163
有形固定資産合計	3, 627, 038	3, 543, 012
無形固定資産		
特許権	6, 111	6, 346
リース資産	8, 882	13, 070
その他	10, 739	9, 816
無形固定資産合計	25, 733	29, 233
投資その他の資産		
投資有価証券	156, 316	144, 467
出資金	210	210
繰延税金資産	41, 489	31, 396
その他	73, 992	85, 338
貸倒引当金	△8, 533	△8, 534
投資その他の資産合計	263, 475	252, 878
固定資産合計	3, 916, 247	3, 825, 124
資産合計	8, 513, 036	8, 508, 949

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	510, 707	529, 831
1年内返済予定の長期借入金	343, 960	366, 368
リース債務	46, 855	47, 124
未払法人税等	26, 060	74, 435
賞与引当金	84, 196	53, 620
その他	200, 975	266, 055
流動負債合計	1, 212, 755	1, 337, 435
固定負債		
長期借入金	2, 256, 246	1, 990, 280
リース債務	128, 992	103, 401
再評価に係る繰延税金負債	31, 616	31, 616
株式給付引当金	56, 299	68, 399
厚生年金基金解散損失引当金	22, 205	_
退職給付に係る負債	339, 816	331, 142
その他	745	745
固定負債合計	2, 835, 922	2, 525, 584
負債合計	4, 048, 678	3, 863, 019
純資産の部		, ,
株主資本		
資本金	1, 939, 834	1, 939, 834
資本剰余金	518, 455	518, 486
利益剰余金	2, 188, 227	2, 390, 408
自己株式	△219, 710	△216, 940
株主資本合計	4, 426, 806	4, 631, 788
その他の包括利益累計額		· ·
その他有価証券評価差額金	82, 422	73, 251
土地再評価差額金	△77, 128	△77, 128
為替換算調整勘定	32, 257	18, 018
その他の包括利益累計額合計	37, 551	14, 141
純資産合計	4, 464, 358	4, 645, 930
負債純資産合計	8, 513, 036	8, 508, 949

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日)	(単位:千円) 当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日)
売上高	至 2017年12月31日) 3,698,799	至 2018年12月31日) 3,962,773
元工同 売上原価		
元工	2, 550, 840 1, 147, 959	2, 686, 118 1, 276, 655
販売費及び一般管理費	973, 104	938, 841
営業利益	174, 855	337, 814
音楽列 <u>価</u> 営業外収益		337, 614
西来が収益 受取利息	92	100
受取配当金	1, 562	1,835
受取補償金		14, 500
為替差益	3,711	
貸倒引当金戻入額	2, 856	_
その他	6, 852	6, 889
営業外収益合計	15, 075	23, 324
営業外費用	10,070	20, 029
支払利息	18, 677	11, 802
為替差損	-	3, 808
その他	6, 950	4, 208
営業外費用合計	25, 627	19, 819
経常利益	164, 303	341, 319
特別利益		011, 010
厚生年金基金解散損失引当金戻入額		22, 205
固定資産売却益	125	
特別利益合計	125	22, 205
特別損失		
固定資産除却損	_	193
特別損失合計		193
税金等調整前四半期純利益	164, 429	363, 331
法人税、住民税及び事業税	27, 301	100, 854
法人税等調整額	36, 139	14, 078
法人税等合計	63, 441	114, 932
四半期純利益	100, 988	248, 398
親会社株主に帰属する四半期純利益	100, 988	248, 398

# 四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日
	至 2017年12月31日)	至 2018年12月31日)
四半期純利益	100, 988	248, 398
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2, 831	△9, 171
為替換算調整勘定	18, 247	△14, 239
その他の包括利益合計	15, 416	△23, 410
四半期包括利益	116, 404	224, 988
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116, 404	224, 988

#### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

#### (追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

## (セグメント情報等)

#### 【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント	その他	<b>∧</b> ⇒1	
	テク <i>ノ</i> 製品事業	メディカル 製品事業	計	(注)	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2, 689, 783	1, 006, 631	3, 696, 414	2, 385	3, 698, 799
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	1, 082	1, 082	26, 542	27, 624
計	2, 689, 783	1, 007, 713	3, 697, 496	28, 927	3, 726, 424
セグメント利益	353, 922	30, 059	383, 981	10, 215	394, 197

- (注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。
  - 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	383, 981
「その他」の区分の利益	10, 215
全社費用 (注)	△219, 341
四半期連結損益計算書の営業利益	174, 855

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。
  - 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	A =1
	テク <i>ノ</i> 製品事業	メディカル 製品事業	計	(注)	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2, 886, 533	1, 073, 430	3, 959, 963	2,810	3, 962, 773
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	2, 826	2, 826	22, 042	24, 869
# <u>+</u>	2, 886, 533	1, 076, 256	3, 962, 790	24, 853	3, 987, 643
セグメント利益	494, 142	43, 024	537, 166	7, 605	544, 772

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

	(干區・111)
利益	金額
報告セグメント計	537, 166
「その他」の区分の利益	7, 605
全社費用 (注)	△206, 958
四半期連結損益計算書の営業利益	337, 814

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。